

## 漢字に親しもう！

## 新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

	峰	奉	冠	喚	租	阻	携	啓	箇	芯	稿	誓	欄	簿	旨
	ホウ みね	ホウ フ (たてまつる)	カン かんむり	カン	ソ	ソ (はばむ)	ケイ たずさえる たずさわる	ケイ	カ	シン	コウ	セイ ちかう	ラン	ボ	シ (むね)
	峰	奉	冠	喚	租	阻	携	啓	箇	芯	稿	誓	欄	簿	旨
	峰	奉	冠	喚	租	阻	携	啓	箇	芯	稿	誓	欄	簿	旨
	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	⑮ 日本の最高峰 (さいこうほう)	⑭ 社会に奉仕する (ほうし)	⑬ 王冠をかぶる (おうかん)	⑫ 記憶を喚起する (かんき)	⑪ 租税 (国税・地方税の税金) (そぜい)	⑩ 病の進行を阻止する (そし)	⑨ 傘を携帯する (けいたい)	⑧ 拝啓 (手紙のはじめに書く挨拶語) (はいけい)	⑦ 箇条書きでまとめる (かじょうがき)	⑥ シャーペンの芯 (しん)	⑤ 原稿用紙 (げんこうようし)	④ 選手宣誓をする (せんせい)	③ 記入欄に書く (きにゅうらん)	② 名簿の作成 (めいぼ)	① 話の要旨を捉える (ようし)

## 漢字に親しもう1

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 福音 <small>を説く</small> <small>(喜ばしい知らせ・キリストの教え)</small>	( ふくいん )	
② 仮病 <small>で休む</small>	( けびょう )	
③ 歩合 <small>を計算する</small> <small>(割合を少数で表したも・取引などの手数料)</small>	( ぶあい )	
④ 早速 <small>手紙の返事を書く</small>	( さつそく )	
⑤ 写経 <small>をする</small> <small>(お経を描き写すこと)</small>	( しゃきよう )	
⑥ 京阪 <small>電車</small> <small>(京都と大阪)</small>	( けいはん )	
⑦ 凶示 <small>して解説する</small>	( ずし )	
⑧ 寺院の門に立つ 仁王像	( におうぞう )	
⑨ 拾得物の保管	( しゅうとくぶつ )	
⑩ 拾万円 <small>(十万円の古い日本語)</small>	( じゅうまんえん )	
□ テストの 解答欄	( かいとうらん )	
□ 将来を 誓う	( ちか う )	
□ 指定した 箇所	( かしよ )	
□ 農業に 携わる	( たずさ わる )	
□ 王の 冠	( かんむり )	
□ 高くそびえる 峰	( みね )	

## 漢字に親しもう1

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 話のようしを捉える	( )	要旨	( )	①⑥ ふくいん を説く	( )	福音	( )
② めいぼの作成	( )	名簿	( )	①⑦ けびようで休む	( )	仮病	( )
③ きにゆうらんを書く	( )	記入欄	( )	①⑧ ぶあい を計算する	( )	歩合	( )
④ 選手せんせいをする	( )	宣誓	( )	①⑨ さっそく手紙の返事を書く	( )	早速	( )
⑤ げんこうようし(原稿用紙)	( )		( )	②⑩ しゃきようをする	( )	写経	( )
⑥ シャーペンのしん	( )	芯	( )	②⑪ けいはん 電車	( )	京阪	( )
⑦ かじようがき	( )	箇条書き	( )	②⑫ ずして解説する	( )	図示	( )
⑧ はいけい <small>(手紙のはじめに書く挨拶語)</small>	( )	拝啓	( )	②⑬ じゅうとくぶつの保管	( )	拾得物	( )
⑨ 傘 <sup>かさ</sup> をけいたいにする	( )	携帯	( )	②⑭ クラスのしゅっせきぼ	( )	出席簿	( )
⑩ 病の進行をそしする	( )	阻止	( )	②⑮ テストのかいとうらん	( )	解答欄	( )
⑪ そぜい	( )	租税	( )	②⑯ 将来をちかう	( )	誓う	( )
⑫ 記憶をかんきする	( )	喚起	( )	②⑰ 指定したかしょ	( )	箇所	( )
⑬ おうかんをかぶる	( )	王冠	( )	②⑱ 農業にたずさわる	( )	携わる	( )
⑭ 社会にほうしする	( )	奉仕	( )	②⑲ 王のかんむり	( )	冠	( )
⑮ 日本のさいこうほう	( )	最高峰	( )	②⑳ 高くそびえるみね	( )	峰	( )